

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和2年8月13日（木）発表

名称等	西浦で採れた「はちみつ」が「あしたか学園」へ寄贈されます。
実施日時	令和2年8月20日（木曜日） 10時～
場所	沼津市役所4階 特別応接室
担当	企画部 地域自治課 直通 055-934-4716 内線 2272

1 内容

西浦地区で養蜂を営む高田農園の高田 貞夫様から、市の施設に暮らすこどもたちに、西浦で採れた「はちみつ」を食べてほしいとのご希望があり、昨年に引き続き、沼津市の施設「あしたか学園」に寄贈されます。

2 経緯

沼津市立あしたか学園は、身体などに障がいのある児童を保護し、基本的な生活習慣や自立に必要な知識や技能の指導訓練等を行っています。

駿河湾と富士山を見下ろす西浦では、たくさんの太陽の光と駿河湾の潮風を浴びて育った寿太郎みかんや、数多くの柑橘が栽培されており、高田農園では、この柑橘の花から採蜜をして、はちみつが作られています。

しかし、みかんの生育に適した急傾斜地での栽培には、大変な手間と苦勞があります。

高田農園では、急傾斜地での農家と同じように、日々自立に向け頑張っている施設の児童たちが、笑顔になることを期待して「はちみつ」を寄贈されます。



3 経過

昨年に続き、2回目の寄贈。

4 その他

はちみつは、体内への栄養吸収がされやすい食品として、古来から珍重されています。

御年、82歳になる高田農園の高田さんも、はちみつを使った様々な健康術で、今も現役の農家として活動されています。

今年は、養蜂用の蜂が手に入りやすく、採蜜が危ぶまれましたが、なんとか寄贈をすることができることとなったとのことでした。